



沖縄豆記者団らが首相官邸を訪問＆取材活動

8月1日、第57次沖縄豆記者団と第35次函館豆記者団の計63名が安倍内閣総理大臣とあかま内閣府副大臣を表敬訪問しました。

沖縄豆記者は、本土での取材活動を通して社会に対する視野を広げること等を目的に、沖縄県下の小中学校より選ばれています。

内閣府沖縄担当部局への取材では、サトウキビ産業の現状や離島の振興策など活発な質問が行われ、質問に対する答えを聞きながら、熱心にメモを取っていました。

かぎやで風の披露



安倍總理から豆記者への激励

総理官邸への表敬訪問では、安倍総理から、「それぞれの地域には、誇る文化や伝統があります。皆さんも地域の文化、伝統について自分なりに勉強しながら、生まれた地域、町に誇りをもって、もっとその町を良くしようと思って頑張ってもらいたい」「夢を決して諦めないで、それぞれの未来を切り拓いていただきたい」と励ましの言葉がありました。

沖縄豆記者からは、琉球舞踊「かぎやで風」が披露されました。また、豆記者代表からは、この取材活動での発見や気づきが大きな自信と勇気になる、と挨拶がありました。

夏休みに内閣府を見学「こども霞が関見学デー」

8月1日から2日にかけて、「こども霞が関見学デー」が開催されました。業務説明や省内見学などを行うことにより、親子の触れ合いを深め、子供たちが広く社会を知る体験活動の機会とともに、各府省庁の施策に対する理解を深めてもらうことを目的とした取組です。

内閣府沖縄担当部局もこの取組に参加し、ブースを出展しました。「沖縄を感じよう」というテーマで、沖縄クイズや貝がらを使ったネックレスづくりなどを行い、子どもたちも笑顔で体験していました。



☆「OKINAWA41」では、沖縄の知られざる魅力を発信しています☆

内閣府で運営しているウェブサイト「OKINAWA41」では、フォトコンテストや現地レポートなどで、沖縄の知られざる魅力を発信しています。「OKINAWA41」へは右のQRコードか、URL (<https://www.okinawa41.go.jp/>) からどうぞ。

